



月山朝日観光協会イメージ  
キャラクター「ガッツさん」

NETWORK

# にしかわ

2023

令和5年  
**3月号**

No.804



- 主な内容 -

P2 | photo report Winter Festival

P4 | いどばた会議

P6 | 西川町読書感想文・感想画コンクール



食べて、遊んで、満喫♪



▲懐かしい駄菓子屋



▲けん玉挑戦



▲太郎會さん



▲よく狙って、見事命中!



▲菓子舗 わかつきさん



▲更木ふるさと興社さん



▲nicoドーナツさん



▲味噌づくり体験

photo report

# Winter Festival in 道の駅にしかわ

2月19日、道の駅にしかわで『Winter Festival』が初開催されました。8団体が参加し、ゲームイベントや軽食、お菓子などが提供されました。また、道の駅にしかわのレストランでも、一部商品が冬まつり限定価格で提供されました。

当日は、あいにくの雨でしたが、雪中宝探しやチューブ滑りなどで子どもたちが元気に楽しんでいました。当日の様子を写真でご紹介します。



▲チューブ滑りを楽しむ子どもたち



▲雪中宝探し



▲人気キャラクターがお見送り



▲サバゲー体験





菅野大志の

## 「いどばた会議」

vol.9

まちづくりに関する活動や近況などを  
西川町長・菅野大志が綴ります。

### 私の覚悟、皆さまに届けたい!～施政方針の抜粋より～

1年前までは、私は、霞が関において、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局に働いておりましたが、西川町町長となり10カ月が経過しました。町長職は、身体的には前職に比して楽ですが、町民の命を、安全を、未来を預かる重責を感じながら日々職務を進めております。

#### ●西川の課題は、町の積極姿勢の堅持、議会のマインドチェンジ!

西川町民歌の最後には、「ああ西川の町、希望あり」という歌詞がございます。町づくりへの道筋は見えませんか。昨年まで外から見てきた西川町は、残念ながらそうは見えませんでした。町は補助金申請にチャレンジしない、議会は当局から「検討します」との回答で安心し、実現した政策は少ない。

これでは、町と町民との溝、もしかしたら町民と議員との溝も広まっていきます。1年前に西川町に戻り、地域の話や聞くと、これが仮説でないことを知りました。



#### ●8年後には生産年齢人口を増加させるぞ!

さて、私は、この職に就く前、4省庁にわたり11年間地方創生を担当してまいりました。いわば地方創生のプロです。一方で、現場の経験をしたと考え、北上市の地域商社や、福島市で一般社団法人「ちいきん会」を立ち上げ、2,800名の仲間と地域課題解決に資する事業を全国で創出しております。

#### ●地域の事業を生むための5箇条!

- (1) 町内外の立場を超えた有志の心理的安全な対話
  - (2) 外のチカラを活用する。「つながり」を大切にする町の明確な姿勢の堅持
  - (3) 誰が何で困っているか・何が得意か可視化する現場力、ニーズベースの政策
  - (4) 共感を生み出すためには相手の立場にたち先回りして行動する人材の育成
  - (5) くじけそうになっても「大丈夫!もう一度挑戦しよう」と奮い立たせる熱意
- 以上5点についてボランティア活動の実践を通じた結論でございます。

#### ●自治体間競争が前提の時代!町長は名誉職にあらず経営者。勝ち組にする使命がある!

さて、私は43歳で町長となりましたが、民間企業での経営経験を踏まえ、しっかり西川町を経営してまいります。町の経営資源を最大限に活用し、「利益の最大化、つまり町民の幸福と町の発展」を図ってまいります。町長は名誉職にあらず、今の町長は経営感覚が必要。なぜなら、今は、以前と違って、地方活性化は、自治体間の競争を前提としている。町長は、自分が預かる自治体を勝ち組にする使命があります。私が最も重視する経営資源は「人」です。そのために、役場職員には以下を言っております。

- (1) 前例踏襲でなく「なぜこの仕事をしているのか」という目的意識の徹底
- (2) 課を超えた情報共有
- (3) 本気でチャレンジする熱意

(4) 共感を呼び起こすのは、町職員の姿勢。基本は「元気なあいさつ」です。町民の皆さまは、役場に訪れた際、元気に挨拶をする職員が徐々に増えていることを実感していると評価いただいております。

#### ●国へのチャレンジ補助申請をうまく活用。順調です!目指せ10億円!

この交付金は、既存の事業であっても認められる可能性があります。例えばモウモウまつり。これまでは町の単独事業でしたが、コロナ対応の分散型の交流人口増加事業とも言え、地域のブランド牛があり、デジタル田園推進交付金のドン

ピシャの事業で認められます。このような既存の事業と、職員のすっぴい新しい事業をまとめて、11本のチャレンジ交付金を申請したところです。国から得る国庫支出金の歳入が倍増したのは、私とともに、はじめて補助金を申請した課長補佐、係長クラスの努力の賜物です。彼らのおかげで、私は西川の未来を感じることができました。ありがとうございました。



#### ●令和5年度当初予算 過去最大 66.6億円(前年費:+10.5億円)

安心して下さい!貯金の取崩は昨年より減!国の補助金にチャレンジし獲得!

(参考)令和5年度当初予算、河北町103億円、朝日町56億円、大江町63億円

町民の皆さまや職員のすっぴいことを実現させたいとの想いで予算査定をした結果、過去最大の予算となりました。ご心配されるかもしれませんが、「安心して下さい!」。

なぜなら、国の補助を倍増させたほか、ふるさと納税による民間資金を呼び込み、町の貯金の取崩は、昨年度より減って持続可能な予算編成となっています。新規事業は、①ニーズベース、②地域課題の解決、③町内への経済効果、④関係人口の拡大、⑤持続可能性、そして⑥財源を確保しているかの観点から重点配分します。

#### ●マイナンバー交付は、全国第10位!国の補助金獲得の追い風に!

国の補助が得られたのは、地域と町、民間企業がアイデアを出し合ったからであり、追い風になったのは、町民の皆さまにもご協力いただいたマイナンバーカード交付率の高さのおかげです。

#### ●過去最大の予算は、何に使うの??

- ① 会計年度任用職員の報酬単価(寒河江市より高く)のベースアップ
- ② あいべ付近にコインランドリー・カフェを併設した産業交流施設を整備
- ③ 月山湖のカヌー艇庫整備などの月山カヌービレッジ構想
- ④ 全世帯タブレット配布し、健康寿命延伸や安否確認に活用!
- ⑤ 観光客、西川ファンと町民をつなぐ事業(シートウサミット・温泉ガストロノミー)

#### ●民間企業からの提案150件!当初予算は毎年60億円台確保するのダァ!

昨年4月の町長就任以来、面白い事業を行っている、報道機関にも取り上げられ、また、それを体験したユーザーからの西川町の他己紹介により、国や県、町外の民間企業も注目していただくことができました。既に西川町に対して140件以上の提案をいただいております。この予算規模を令和5年度以降も維持できるように、私も永田町や霞が関に伺って、西川町の発展に尽力していく覚悟です。

#### ●攻撃は最大の防御の時代、つまり、挑戦は最大の人口増加政策ダァ!〔一番言いたいこと〕

私は、小さな町での愚直な挑戦の反復に対して、共感を生み出し、人と人を丁寧につなぎ、ともに汗を流して、町民や関わった関係人口のウェルビーイングを高め、共創と笑顔、チャレンジし続ける町に変えてまいります。

一般的には、賛成9割、反対1割の政策であっても、これを、スピード感をもって進めていけば、選挙において批判票になり苦戦すると言われております。私は、それを恐れていません!歩みを止めることはありません!

なぜなら、西川町に残された時間はありません。人口4,000名を割り込むまで、あと7年。多くの町民があきらめかけていた西川の未来に、光を見出すことが政治であります。私は、これまでの役人としての人脈、民間人としての人脈をすべて西川にささげます。この覚悟と熱意が、議員の皆さま、町民の皆さま、職員に対しても伝わることを願っております。

「攻撃は最大の防御」「挑戦は最大の人口増加政策」との志の下、臆せずチャレンジし続け、一発逆転!8年後の生産年齢人口の増加に向けて、本気で取り組み、ともに対話し、今、生まれ変わろうと、岐路にたたずむ西川町の先頭を歩んでまいります。



# 西川町読書感想文・感想画コンクール 最優秀賞作品紹介

**本** コンクールは、西川町の小学校・中学校の児童生徒を対象に、読書を通じて得たいろいろな知識や深い感銘を、自分の生活と照らし合わせ、自分の心を磨き、そして自分を見つめることによって、「考える力」「表現力」を育むことを目的に、町教育委員会と町立図書館が募集しているものです。

今年度は74点の応募作品の中から最優秀賞3点、優秀賞5点、佳作7点が選ばれ、表彰されました。

## 小学生の部（画） 最優秀賞

おなかのたいこ

荒木 優花（西川小・2年）

- 書名／タスキの土居くん
- 作者／富安 陽子
- 出版社／福音館書店



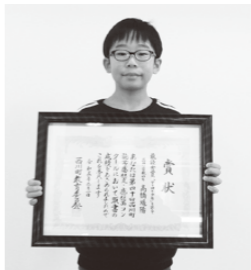
▲荒木優花さん



## 小学生の部（文） 最優秀賞

「アーロと少年」を読んで

高橋 遥陽（西川小・4年）



▲高橋遥陽さん

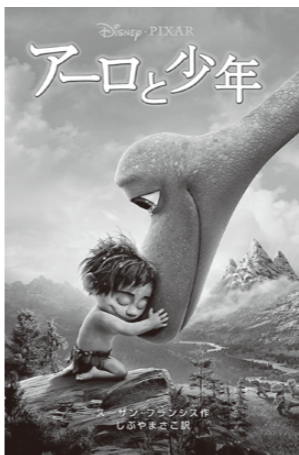
この本をえらんだきっかけは、この本のひょうしきょうりゆうと人間が気になつてどんなお話なんだろうと、きょうみをもったからです。

この物語は、弱虫でひとりぼっちのきょうりゆうアーロが野生の少年スポットとともにぼうけんをするお話です。

ぼくが一番印しようにのつた場面は、アーロが、川にとびこみ、自分の体をたてにして、飛んでくるがれきからスポットをまもろうとしたところです。理由は、アーロがスポットのことがすごく大好きで、アーロがたてになつて、スポットを守るところがすごく感動したからです。自分をぎせいにして他の人を守ることがとてもすごいとぼくは、思います。ぼくと、アーロをくらべたら、アーロのほうがずっとすごいと思います。自分だったら、友達を助ける前にこわくて、にげていると思います。

最初のアーロは、弱虫でおくびょうでひとりぼっちだったけど、スポットと友達になつてぼうけんをしていくうちにだんだん自しんが、ついてきてきょうぼうなてきにも、おそれずにむかつていけるようになります。

アーロは、こんな短い時間にこんなにすごく強くなれて



すごいなあと思いました。それは、強い嵐やそれまでに見たことがなかった肉食きょうりゆうたちにちむかつていけたからだだと思います。あとぼくは、アーロの父ヘンリの「おまえは、わたしい上になれる。きょうふにうち勝つんだ。」というはげましの言葉や、Tレックス一家の父親ブッチの「きょうふをふりはらうことはできない。だがのりこえることができる。」という言葉にとても勇気づけられたのではないかと思います。ブッチが自分の体けんを話しながら、その言葉をいったその場面がぼくもゾクゾクして感動しました。

この物語を通して、アーロはとても成長したと思います。悲しいことやつらいことをのりこえ、自分の力できょうふに打ち勝つことができました。ぼくも、にがてなこと、いやなことがいろいろありますが、そこからにげず、立ちむかつていきたいと思えます。そしてアーロみたいに家族や友達をたいせつにして、たくましく強くなつて、みんなを守るようになりたいです。

この本は、とても感動するお話なのでぜひ読んでみてください。

- 書名／アーロと少年
- 著者／スーザン・フランシス
- 出版社／偕成社

## 中学生の部（文） 最優秀賞

前向きに生きる

奥山 愛由里（西川中・2年）



▲奥山愛由里さん

「自由診療でも、どんなにきつい治療でもやってやる。絶対治してやる。負けない。大丈夫。まだ頑張れる。」

これは、ステージIVの大腸がんを宣告された女性の言葉です。私は、この文章を読んで強く前向きな気持ちに圧倒されました。もし私がこの女性の立場だったら、副作用のある治療に耐えられないと思うし、前向きに自分を励ませないと思います。この女性は、過酷な治療の中でも前向きに生きようとした。

この本は、遠藤和さんの命の日記です。和さんは、二十歳で大腸がんを宣告され、その後、結婚、出産を経験して、二十四歳という若さで亡くなりました。この本には、彼女のがんに立ち向かう姿勢や治療を投げ出したというつらい気持ちなど様々な本音があるままに書かれています。出産には、がんの治療中ということもあり、最初は反対されています。でも、母親だけは彼女の味方になり、「あなたの気持ちが一番大事」と背中を押してくれ、出産することを決めました。私は、病気と闘いながら子供を産み育てる決意をした和さんを、とても強くかっこいい女性だと感じました。

和さんの周りには、旦那さんや両親、妹たち、共にがんで戦う仲間、SNSを通して励ましてくれる方がたくさんいました。私も和さんと同じ長女で、小学四年生の妹が一人います。妹とケンカをすることも多いですが、私の

具合が悪いときに好きな食べ物や体温計を持って看病してくれました。いつもは私がお姉さんだけど、その時は妹が頼もしいお姉さんのように見えました。妹から看病してもらって照れくさかったけれど、とてもうれしかったです。きつと和さんも、妹たちに看病してもらい、とても感動していたと思います。

実は、私の祖父もがんで亡くなりました。がんになる前は、一緒にオセロをしたり、勉強を教えてもらったり、毎年花火大会を見に行ったりとたくさん思い出があります。がんになってからは、抗がん剤治療の副作用からか、寝ていることが多くなりました。でも祖父はぎりぎりまで仕事に行き働いていました。弱音も吐かず、仕事に行く姿を見て、自慢の祖父だと思いました。でも、仕事に行く祖父の背中が、日に日に小さくなり、ある日入院し、そのまま亡くなってしまいました。

祖父との一番の思い出は、夏休みに二人で回転寿司に行ったことです。そのとき回転寿司で当たったマグネットは、今でも私の宝物です。祖母によるとその日は、抗がん剤治療の日だったそうです。きつと体調があまり良くなかったはずなのに、私のために連れて行ってくれたと思うと、今でも忘れられない大切な思い出です。

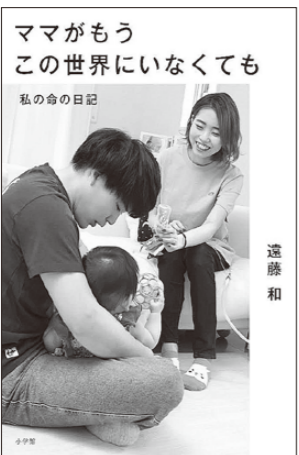
今も、がんという病気で苦しんでいる人がたくさんいます。私は、その方々のために何かできることはないかと考えました。そんな時、「ヘッドネーション」という存在を知りました。ヘッドネーションとは、寄付された髪の毛で医療用ウィッグを作り、そのウィッグを事故や病気で毛髪を失った人へ無償提供する活動です。その活動を群馬県の女子高生が同好会として支援していることを知り、私は二年間伸ばした髪を寄付することに決めました。寄付した後にお礼に葉書が送られてきました。誰かの役に立つことは、簡単なことではないけれど、私の髪が誰かの役に立てたと思うとうれしきで胸が熱くなりました。今、

私が寄付した髪はきつと誰かを笑顔にしていることでしょう。

和さんや祖父は「がん」という病気に生活を制限されました。この本の中には「なんとか生きています。目が覚めるたび、生きてた、良かった、と心からほつとする。」という一文があります。私は、目が覚めて一日過ごすことは当たり前だと思っていました。でも、和さんのこの言葉を聞いて、一日元気に過ごすことは当たり前なことではないと改めて気づかされました。私は、これから、やれることは今日やる、今日を精一杯、前向きに生きようと思います。最後まで生きることが諦めなかった和さんのように、前向きに生きてみようと思う人が一人でも増えるといいなと思います。

あなたは今、前向きに生きていますか？

- 書名／ママがもうこの世界になくても
- 著者／遠藤 和
- 出版社／小学館





# まちづくりNews

## 関係人口拡大へ 地域おこし協力隊インターン 制度活用

町では、除雪の人材不足解消を図るため、地域おこし協力隊インターン制度を活用し、1月10日～3月31日の期間、雪かき体験旅行「じよせつたび」を企画しました。地域おこし協力隊インターン制度とは、2週間～3カ月の滞在期間とし、地域おこし協力隊と同様の地域活動に従事する制度です。今回のインターン生には約2週間ごとに入れ替わりながら、町内の空き家で共同生活をし、除雪やイベント準備などを体験していただきます。

「じよせつたび」は、当初、懐疑的な声も出ましたが、町の地域おこし協力隊員らが旅をコーディネートし、雪国ならではの作業を体験するというユニークさから

◀2月の作業地区

地区名	件数
吉川	1
海味	8
間沢	2
沼山	2
綱取	4
水沢	1
本道寺	1
入間	2
岩根沢	2

※稼働日数・・・11日

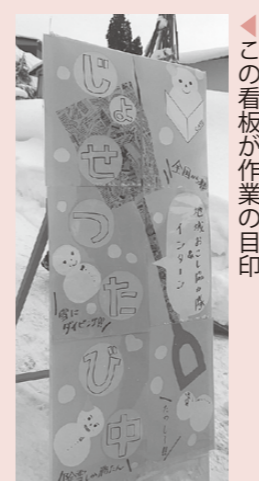
全国から応募があり、定員40名を上回る43名を受け入れることになりました。

また、空き家を活用した地域活性化などに取り組む株式会社CASEが、町との連携協定に基づいて企画・運営し、食事会や地域の催しなどに招くことで交流を深めました。

参加者のほとんどは除雪作業未経験者で、「こんなにたくさんさんの雪を毎年除雪しているなんてすごい」「また、来年もしたい」と話し、西川ファンになってくれました。中には滞在期間を延長した参加者や、インターンではなく地域おこし協力隊として戻ってきてくれた方もいます。

町の方には、「本当に助かる」「毎年、お願いしたい」「若い人と話せるだけで嬉しい」など、除雪負担が軽減することだけでなく、若者との交流も喜ばれていました。

これからは雪が持つ観光資源としての価値を活かし、外から力を呼び込む動きを広げて、関係人口拡大につなげていきたいと考えております。



◀この看板が作業の目印

## 吉岡優一氏を政策アドバイザーに委嘱

2月13日、町は日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社(本社：東京都、代表取締役社長：水野和則氏)の吉岡優一さんを西川町政策アドバイザーに委嘱しました。

吉岡さんには専門的な見地から、町の森林資源活用による観光振興施策や移動式サウナを活用した交流人口・関係人口拡大などについて助言をいただきます。



▲委嘱式の様子

## 複業人材アドバイザー2名が就任

2月22日、複業人材活用における実証実験で登用される2名の就任式がオンラインで行われました。

資料作成アドバイザーとして木村恒太さん、SNSマーケティングアドバイザーとして笠井剛さんが就任し、これから7月末まで、町職員を対象に研修を重ね、スキルアップを図っていただきます。



▲笠井剛さん



▲木村恒太さん

## 対話会(地域座談会)について

昨年12月から今年3月にかけて、希望のありました9地区で「町長との対話会(地域座談会)」を開催しました。

町長からは、自らの政治姿勢として「対話」・「現場」・「人脈」・「熱意」を大切にしていること、企業誘致、課題解決や町内の資金循環、関係人口創出を生み出す国庫補助金や企業版ふるさと納税の獲得や飛躍的に伸びたマイナンバーカード交付などのこれまでの実績、温泉ガストロノミーへの協力、さらには地域が「すっだい」ことを支援する地域づくり活動補助金について報告が行われました。

### ▼各地域の参加人数と主な対話内容

地区名	参加人数	主な対話内容
本道寺	22人	志津地区の廃屋解体・月岡地区の山菜園
入間	23人	木質バイオマス発電所・次世代型園芸施設設備
水沢	25人	道の駅にしかわレストラン・高齢者宅の除排雪
大井沢	29人	大井沢地区の将来(農林業・観光業・ものづくり業など)
間沢	43人	誘致企業の雇用・高齢者宅の除排雪
海味	45人	高齢者宅の除排雪・町立病院
綱取	46人	除雪インターン・町有林
沼山	42人	防災行政無線・除雪インターン
吉川	61人	水沢温泉館リニューアル・教育ローン・タブレット配布



▲対話会の様子(大井沢)



【お問い合わせ】  
つなぐ課準備室  
0237-74-2112



◀作業の様子



# まちづくりNews

## 路線バス「道の駅にしかわー寒河江駅線」について

### 増便について

路線バスミーンティング「路線バス・公共交通の対話会」でご要望いただいた、道の駅にしかわー寒河江駅線の次の点についてご報告いたします。

- ① 午後2時台の増便
- ② 午後5時台の増便

道の駅にしかわー寒河江駅線については、西川町で運行し、その費用負担を寒河江市と西川町で路線の距離の比率で按分している、いわば共同運行です。寒河江市と調整しました結果、寒河江市より正式に回答があり、来年度(令和5年4月1日)から運行することになりました。

### その他の変更点

道の駅にしかわ(寒河江駅行)

- 午前5時33分発(午前6時11分着)の便は、利用者数が少ないため無くなります。

寒河江駅発(道の駅にしかわ行)

- 現在の午後9時5分発(午後9時41分着)の便はデマンド(予約型)運行に変わります。

一部、時刻改正もありますので詳しい時刻は、お知らせ版と併せて全戸配布の時刻表をご確認ください。

### 【お問い合わせ】

町民税務課

☎0237-74-4118



## 持続可能な山菜王国・西川を目指して 第4回ワークショップを開催

3月11日、水沢温泉館憩いスペースにおいて、西川町山菜王国推進協議会第4回ワークショップを開催しました。

この取り組みは、年々進んでいる山菜の収穫量の減少が、深刻な状況になっていることから、農林水産省の補助事業を活用し、担い手不足、不安定な供給、町外への販路が少ない、付加価値不足などの課題に取り組んでいくものです。

当日は、山菜を栽培している方、山菜事業に興味を持っていただいている方、山菜加工に取り組んでいる方など14名から参加をいただきました。

今年度実施した山菜収穫量等調査の結果報告、荒廃園地での間伐作業報告、令和5年度の作業スケジュールなどの説明を行いました。

参加者からは、「山の荒廃が進んで採れないので、畑で栽培し、種類を増やしていくことも考えてほしい。」「山菜は一気に出るので人手がかかる。町内でも山菜の生育の早さが違うのでお互いに手伝い合うことはできないか。」などの意見がありました。また、園地での肥料の撒き方、収穫の注意点など次年度の活動に活かされる意見交換がなされました。

令和5年度は、山菜園地の整備・収穫作業に加え山菜の加工作業にも取り組んでいきます。



▲活発な意見交換を行う様子

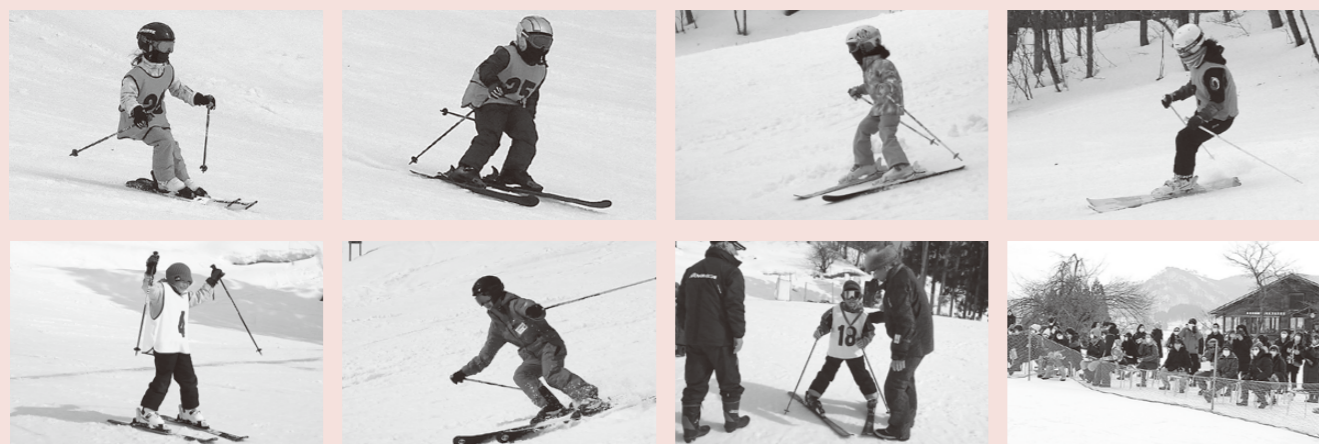
## 新たなスキーイベント開催!

### Nishikawa Ski JONDAZNE Championship

にしかわ スキー じよんだずね チャンピオンシップ

2月18日、町民スキー大会に替わる新たなスキーイベントとして「Nishikawa Ski JONDAZNE Championship(にしかわスキーじよんだずね選手権)」が町民スキー場で開催されました。このイベントは、従来のポールセットによるタイム競技ではなく、ゲレンデスキーの練習成果をお披露目する場。スキー本来の滑ることを楽しみ、生き生きと滑る姿をみんなで称え合うことで、生涯スポーツとしてのスキーの振興を図ることを目的として町スキー連盟が主催・主管となって開催しました。

当日は天候にも恵まれ、学校行事も兼ねた西川小学校児童や保育園児、一般参加者の総勢175名が参加。BGMや観客の鳴子による応援などで会場が盛り上がる中、選手たちは思い思いの滑りを見せていました。ゴールした選手には手作りの木製メダルが授与されました。



▲当日のイベントの様子

## 予約型(デマンド)乗合タクシーの愛称決定!

昨年10月14日から11月14日にかけて予約型(デマンド)乗合タクシーの愛称を募集したところ、86作品のご応募がありました。

一次審査を通過した12作品を、12月19日から26日の期間にかけて電子投票や公共施設での投票を町民の皆さまにお願いしました。その結果、総投票数615票のうち281票を獲得した「のってあべ」に決定いたしました。

応募された吉田芽生(めい)ちゃん(2歳、入間)、奥山慎也さん(海味)の2人には、副賞である「月山和牛詰め合わせ」が月山観光タクシー(株)の川木社長から進呈されました。

吉田芽生ちゃんは、「お父さん、お母さんと一緒に考えました。」「奥山慎也さんは、「優しい響きで気軽に利用してもらえようように考えました。」と話されました。



▲写真上/吉田芽生ちゃん、写真下/奥山慎也さん



# ～おめでとうございます～ Congratulations!

## 地域の安全安心を守る 宮林利次さんが瑞宝単光章を受章

長年にわたり消防団員として活動し、町民の安全・安心を守るために尽力された宮林利次さん（月岡）が、瑞宝単光章を受章され、1月24日、菅野町長が宮林さんのお宅を訪ね、叙勲の伝達を行いました。

瑞宝単光章は公共的な職務に従事し、成績のあった方に贈られるものです。宮林さんは昭和37年3月に西川町消防団に入団し、平成14年3月の退団まで40年1カ月の長きにわたり消防団員として職務に精励し、多くの人命と財産を守るため尽力されました。受章について宮林さんは「今年は米寿のお祝いもいただいたことに加え、この度は叙勲の栄に浴したことは人生最大の喜び。これからは地元の皆さんと積極的に老人クラブ活動などを行い健康づくりに励みながら元気に過ごしていきたい。」と話してくれました。



▲宮林利次さん

## 遭難事故防止に尽力 今野信秋さんが感謝状受賞

山岳遭難事故防止活動と遭難者の救助活動に尽力されたとして、12月23日、今野信秋さん（志津）が寒河江警察署長から感謝状を授与されました。

今野さんは、月山朝日山岳遭難対策委員会志津方面隊の副隊長として、長年にわたり月山での遭難が発生した際などに積極的に捜索に協力されました。



▲今野信秋さん

## 子どもたちの安全確保のために 防犯協会第一支部が感謝状受賞

子どもの安全確保のために、見守り活動や防犯カメラの設置を積極的に行ったとして、12月23日、西川町防犯協会第一支部（吉川、睦合）が寒河江警察署長から感謝状を授与され、荒木多門支部長（吉川）が代表して受賞されました。

第一支部は、昨年度と今年度、地区内に防犯カメラを設置し、青色パトロール車による見守り活動を行うなど、積極的に防犯活動に取り組まれています。



▲荒木多門支部長

## 「シーフード料理コンクール」で特別賞！

全国漁業協同組合連合会が主催する第23回「シーフード料理コンクール」の魚活チャレンジ部門で、玉谷貴子さん（睦合）が審査委員長特別賞に輝きました。

このコンテストは、魚料理のおいしさを再発見してもらうことを目的に開催され、全国から約2500点の応募がありました。この中から16点が最終審査に残り、料理の味やアイデアなどが競われました。玉谷さんの考案したレシピは、庄内浜の紅エビとスクランブルエッグをクロワッサンに挟んだ半熟紅エビサンド。エビの濃厚なうまみや殻まで使うアイデアが評価

されました。

受賞を受け玉谷さんは、「決めた手のさわやかさは、西川町産の青サンショウを使いしました。山形の山と海の幸を一緒にして山形らしい一品を作りました」と笑顔で話してくれました。



▲玉谷貴子さん

## 新年に熱い戦い！ 第10回新春西川町長杯ゲートボール大会

1月19日～20日、「第10回新春西川町長杯ゲートボール大会」が町民体育館睦合分館で開催されました。大会には、町内4チームが参加し、熱い戦いを繰り広げました。各チームが練習の成果を発揮する中、激戦を勝ち抜き、小山チームが優勝しました。



▲小山チームの皆さん

## 本年度の活躍を讃えて 山形県スポーツ賞・山形県スポーツ協会賞

県では、スポーツの普及とその向上を図ることを目的に、競技スポーツで優秀な成績を収めた者及び本県の生涯スポーツの振興に寄与した者等の功績を讃え、毎年度「山形県スポーツ賞」を授与しています。また、山形県スポーツ協会においても、同様の趣旨から、「山形県スポーツ協会表彰」を授与しています。令和4年度の授賞に輝いた町出身選手を紹介します。

### 県スポーツ賞

- 【栄光賞】
- カヌー…鈴木葉月（谷地高2年）▽鈴木紅葉（谷地高1年）▽設楽勝太（立命館大3年）▽小野隼人（立命館大3年）▽長岡さくら（武庫川大2年）▽荒木啓佑（谷地高2年）▽設楽大樹（谷地高2年）▽伊藤直大（西川中3年）

### 【栄誉賞】

### 県スポーツ協会賞

- カヌー…▽小野隼人（立命館大3年）▽設楽勝太（立命館大3年）▽長岡さくら（武庫川大2年）▽荒木啓佑（谷地高2年）▽設楽大樹（谷地高2年）▽鈴木葉月（谷地高2年）▽鈴木紅葉（谷地高1年）▽伊藤直大（西川中3年）





# ねいらいひろば

## 保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子 ●緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子



▲「おにはそと〜、ふくはうち〜」



▲手作りのひな人形



▲男の子たちもおめかし



▲かわいいおめかしをした女の子たち



▲離乳食教室



▲ベビーマッサージ

## 保育園コーナー

### 豆まき

2月3日、節分の伝統行事「豆まき」が行われました。子どもたちの前に鬼が登場すると、鬼の迫力に泣き出す子や先生の後ろに隠れてしまいう子がいました。それでも「おにはそと〜、ふくはうち〜」と鬼に豆を投げて立ち向かっていく子もいました。最後はみんな力で合わせ、無事に鬼を退治することができました。

### ひな祭り

3月3日、ひな祭りのイベントが開催されました。ひな祭りは、女の子の健やかな健康と成長を願う行事です。園内は、みんなが作ったおひなさまがたくさん飾られ、華やかな雰囲気になりました。また、ひな人形の由来を紙しばいで学んだり、お茶会をしてひな祭りを楽しみました。

## ぽっかぽかコーナー

2月も楽しい行事がたくさんありました。講師の皆さん、参加してくれた皆さん、ありがとうございました。

健康運動指導士・伊藤貢先生の

## 元気アップ！ 運動講座 PART297



伊藤 貢さん

今月のテーマ：

## 何事もバランスが大事！

### 健

健康に関わる体力の要素として、全身持久力（心肺機能など）、筋力・筋持久力、柔軟性があげられます。健康づくりとして運動を行う際には、この要素をバランスよく高めることが良いとされています。具体的には、有酸素運動・筋力トレーニング・ストレッチングなどさまざまな運動を組み合わせた、上半身や下半身、前面や背面、左右など筋肉のバランスを考慮したり、体の機能や筋肉など全体を考えた「バランスが良い運動」を行うことが大事です。

毎週水曜日の14時から西川町民体育館で「楽楽運動教室（奇数週）」「ゆる楽運動教室（偶数週）」を開催しています。教室は、健康運動指導士が担当し、さまざまな運動で体をバランスよく鍛えます。ご自身の体（体調）に合わせてすすめられる運動教室です。

体を楽しく動かして、元気でイキイキとした毎日にしていきましょう。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

参考・引用資料：運動プログラム作成のための原理原則、安全で効果的な運動を行うために厚生労働省／生活習慣病予防のための健康情報サイト「ヘルスネット」  
(<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/exercise/s-04-001.html>)  
運動処方 厚生労働省／生活習慣病予防のための健康情報サイト「ヘルスネット」  
(<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/exercise/s-04-4.html>)

### 椅子に座ってストレッチング！脚の付け根の伸びを感じましょう！



#### やり方

- 1 安定した椅子に横を向いて座る（お尻半分で座る）
- 2 外側の脚を後ろに引き、脚の付け根を伸ばす
- 3 30秒程度キープしたら、反対も行う

#### ポイント

- 目線は遠くに背筋を伸ばす
- 引いた脚の膝は股関節より後ろに引くイメージ

#### 注意点

- 1 椅子からの転落に注意してください
- 2 脚を後ろに引いた際、腰を反らないように注意してください
- 3 体に痛みを感じたときは、運動を中止してください
- 4 可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください

## 西川町保健センター

### まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです



### ■ 3月は「自殺対策予防月間」

～ひとりで抱えこまず、困ったときには相談してみませんか？～

「生きるのがつらい」、「苦しい」、「心配ごとがあり、気分が沈む」など、こころの悩みはありませんか？誰にも言えない悩み、相談ごとがありましたら、電話やLINEで相談できる窓口もあります。本人だけでなく、家族や周囲の方も相談できます。

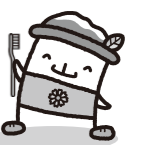
### ■ 虫歯ゼロのおともだち

2月22日に行われた3歳児健診の歯科検診で「虫歯ゼロ」の子どもを紹介します。



あきば ゆうり  
秋場 悠利 さん

歯みがき  
がんばったね！



★心の健康相談ダイヤル（9：00～17：00）

☎023-631-7060（相談料無料）

★こころの健康相談@山形（18：30～22：00）

LINEアプリで友達登録してください

方法①：「友達追加」の検索でID【@950wtmqh】  
を検索して追加

方法②：右記2次元コードから読み取って登録

#### 相談窓口





# TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

## 図書館さ、いぐべ〜。

【お問い合わせ】  
西川小学校図書館 ☎0237-85-0077

### 文学賞受賞展2022 開催中

2022年度に受賞した各文学賞作品を展示貸出しています。2023年度本屋大賞ノミネート作品10冊も展示貸出していますので、本屋大賞を獲得する本を予想しながら読書を楽しむのはいかがでしょうか。貸出中の場合でもご予約できますので、ぜひご来館ください。



### 今後の展示予定

4月10日より「町長の本棚〜Our Boss's Reading History」の開催を予定しています。菅野町長が小中学生の頃に読んでいた本、社会人になってから読んだ本を展示する予定です。お楽しみに！



郷土の歴史や自然を伝える自作の紙しばいで高評価！  
山形県自作視聴覚教材コンクールで3名受賞

山形県自作視聴覚教材コンクールは、郷土の自然や歴史、伝統文化などに理解を深め、学びに資する視聴覚教材（映像教材・オンライン教材・紙しばいなど）の制作を奨励するため、県教育委員会によって毎年開催されています。同コンクールにおいて「どんびんさんすけの会」（会長 奥山妙子さん）の3名の作品が受賞されました。

※敬称略

- 成績
- 【社会教育部門】
- ▼優秀賞：『羽黒山 中興の祖「天宥さん」』（紙しばい） 奥山妙子さん
- ▼優秀賞：『最上川のキャップとすこだまでっかいきゅうりの話』（紙しばい） 土田秀子
- ▼入選：『お観音講の朝に』（紙しばい） 荒木咲子



▲土田秀子さんの作品



▲荒木咲子さん



▲奥山妙子さん

### 西川町総合政策審議会より答申を受けました

3月1日に西川町総合政策審議会下平会長より菅野町長へ「第7次西川町総合計画」について答申がなされました。これまで町民のやりたいことの実現に向けて、町民79名による「まちづくり町民会議」を4回、「総合政策審議会」を3回開催し、さらに町職員による策定会議を経て、今回の答申に至りました。



▲答申を受け取る菅野町長

3月1日に西川町総合政策審議会下平会長より菅野町長へ「第7次西川町総合計画」について答申がなされました。これまで町民のやりたいことの実現に向けて、町民79名による「まちづくり町民会議」を4回、「総合政策審議会」を3回開催し、さらに町職員による策定会議を経て、今回の答申に至りました。

（パブリックコメント）こととしておりますので、お気軽に率直なご意見をお願いします。

### （株）チェリーランドさがえ・西川町総合開発（株）と協定締結

町と（株）チェリーランドさがえ、西川町総合開発（株）は2月3日、包括連携協定を締結しました。今後、相互の連携を強化し、西川町・寒河江市の魅力発信、双方の地域活性化や交流人口の拡大を目指していきます。



▲協定締結の様子

### 企業版ふるさと納税寄附企業に感謝状贈呈



山形日産自動車（株）様

山形日産自動車（株）（本社：山形市、小関眞一代表取締役）から企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただき、菅野町長から代表取締役・小関眞一様に感謝状が贈呈されました。いただいたご寄附は、AIを活用した周遊型観光事業に活用させていただきます。

▼寄附活用事業・AIを活用した周遊型観光、謎解きゲームを通じた地域活性化プロジェクト

### （株）バスク様



（株）バスク（本社：宮城県仙台市、大嶋武志代表取締役社長）から企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただき、町から同社中川博樹技師長に感謝状が贈呈されました。いただいたご寄附は、カヌー競技の振興に活用させていただきます。

▼寄附活用事業・令和5年度まねきの丘艇庫建設事業  
▼寄附金額：100万円



皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。政策推進課情報推進係

0237-74-4403

joho@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

## 月山俳句大会が紙上開催 「月山」に思いを馳せた作品が勢ぞろい

昨年10月1日から11月30日にかけて第32回月山俳句大会が行われました。今回も新型コロナウイルス感染症防止のため、紙上開催となりましたが、全国各地の延べ154名から308句が寄せられました。作品の中から、町長賞、各選者によって選ばれた特選作品をご紹介します。

- |               |      |    |     |
|---------------|------|----|-----|
| 町長賞・鈴木正子先生選   | 神奈川県 | 霧野 | 萬地郎 |
| 月山へ一気飛翔の青鷹    | 東京都  | 稲吉 | 豊   |
| 山田貴世先生選 特選    | 山形市  | 高橋 | 淳子  |
| 見えぬ日も仰ぐ月山冬木の芽 | 山形市  | 高橋 | 淳子  |
| 阿部月山子先生選 特選   | 山形市  | 高橋 | 淳子  |
| 初時雨草鞋の行者山駆ける  | 山形市  | 高橋 | 淳子  |
| 工藤稲邨先生選 特選    | 山形市  | 高橋 | 淳子  |
| 照紅葉絵の具溶け合ふ五色沼 | 山形市  | 高橋 | 淳子  |

## 小・中学校から車イスを贈呈

2月9日、西川小学校にて西川中学校の生徒会役員の代表者と、西川小学校の計画委員会の児童からケアハイツ西川、とこしえ西川へ1台ずつ車イスを寄贈しました。車イスは西川中学校、西川小学校の連携企画『アルミ缶回収』にて、各家庭や地域の方々から集まったアルミ缶をリサイクルして購入しました。施設の方からは「皆さんの思いのこもった車イスを大切に使用させていただきます。」との言葉をいただきました。



▲小・中学生の力が大きな助けとなります

## 西山杉のモルックキットが完成 月山やまぢから研究会が製作

この度、やまがた緑環境税を活用して地元産材である西山杉を使ったモルックキットが完成しました。

12月18日に西川小学校スポーツクラブのメンバー15名によって仕上げ作業が行われ、スキットルへの文字入れやガッさんにペイントを施すなどして、世界に一つだけのオリジナルモルックキットを完成させ



▲西山杉のスキットルの仕上げをする児童たち

モルックは木製の棒(モルック)で木製のピン(スキットル)を倒すフィンドゥ発祥のゲームです。

## 「西山杉」に親しみを 西川小学校で木工教室

1月24日、西川小学校でやまがた緑環境税を活用した木工教室が開かれ、6年生26名が地元産材の西山杉を使った看板づくりに挑戦しました。子どもたちは森林の役割や西山杉の特徴などを学んだ後、講師の月山やまぢから研究会メンバーから教わりながら西山杉の一枚板に木の杭をくぎで打



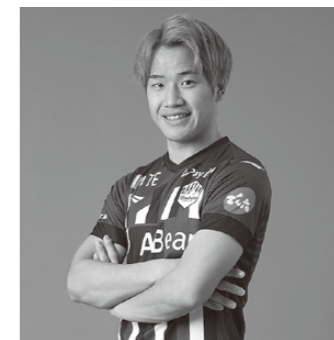
▲制作作業の様子

ち付ける作業を行い、焼印を押して看板を完成させました。看板は、学校付近の花壇に設置する予定です。

## モンテディオ山形・藤本佳希選手が 市町村アンバサダーに就任

今年も、モンテディオ山形の所属選手が、山形県内35市町村の広報アンバサダー(広報大使)として情報発信のサポートを行います。

本町のアンバサダーには、藤本佳希選手が決定しました。また、今年からエリアアンバサダーが新設され、藤本選手も9名の選手も登録されています。



▲藤本佳希選手

©MONTEDIO YAMAGATA

## 3年ぶりの白銀のコート！ 第10回雪上バレーボール大会in西川町

2月11日、西川町民スキー場で第10回雪上バレーボール大会in西川町が3年ぶりに開催されました。

当日は、県内外の29チーム、約150名が参加し、雪上バレーを楽しみました。参加者は、滑りやすく動きづらいコートに悪戦苦闘。穏やかな陽気も相まって、会場内は終始笑い声が絶えない



▲熱戦が繰り広げられました

にぎやかな雰囲気につつまれていました。

## 地域の伝統行事 大井沢中村地区「山の神様おんび」

大井沢中村地区で2月16日、地区の伝統行事である「山の神様おんび」が8年ぶりに行われました。

当日は、小学校に入る前の2人の子どもたちが社に祀られている山の神様の御神体をそれぞれ背負い、「山の神様来ました」と元気に声を掛けながら、地区内14軒の家々を回りました。地域の方たちは、お餅やお賽銭などをお供えし、背中の中の神様に手を合わせました。



▲御神体に願いを込めて

## 町長秘書をご紹介します！



にしわか  
れいな  
西脇 礼奈  
出身…茨城県つくば市  
秘書期間…2月14日  
〜3月31日

地域おこし協力隊インターン制度で西川町に滞在し、2週間のインターン期間で西川ファンになり、期間を延長し滞在しています。

滞在中、町長秘書の業務を務めさせていただいております。滞在期間は残りわずかですが、秘書業務とあわせて、西川町の皆さんとの交流を深めていきたいと思っております。



# ふるさと納税返礼品のおすすめ商品のご紹介

## 【限定数量】《先行予約》山形県産 ラ・フランス 5kg(14~20個)

山形県の気候は、盆地で朝晩の寒暖差があることで果物が甘く育ちます。ラ・フランスは、果肉は緻密で果汁が多く、なめらかな舌触りです。上品な甘みとやさしい酸味、心地よい芳香があり、さわやかな風味が楽しめるのが特徴です。スモークサーモンと合わせた、サラダもおすすめです!《2023年10月下旬より発送》



## 手作りスモークサーモンセット(桜マス・時知らず)

### 【お召し上がり方】

そのままでも美味しくいただけますが、好みにより季節の生野菜、果物、チーズ、生ハムなどを大きめの平皿に盛り付け、好みのハーブを添えオリーブオイル、バルサミコ、塩コショウのソースでお召し上がりください。もちろんパスタ、オープンサンドにも最適です。



## 月山めのう(勾玉3cm・首飾り)

西川町で採取されためのうを、職人が一つ一つ原石から手作業で加工しています。編み紐は、正絹になります。職人がその石に合ったものを一本一本、丁寧に編み上げています。世界に一つしかないめのう細工のネックレスをお届けいたします。



詳しくは  で検索!

町ホームページに詳細を掲載していますので、あわせてご覧ください。



## 今月の表紙

2月19日、町民スキー場でウベックスカップ第36回間沢スラローム大会が開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、月山スキースポーツ少年団の4名が出場し、スラロームコースに果敢に挑戦していました。



## 編集雑記

3月に入り、春の陽気を感じるようになってきましたね。まだまだ雪はたくさんありますが、少しずつ訪れを感じる春にわくわくしています。広報担当になって、2カ月。まだまだ慣れないことが多いですが、取材先で温かい声をかけていただくことがあり、励みになっています。これからもどうぞよろしくお願ひします。(伊藤)

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp>をご覧ください。



3/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,301人 女 2,456人 計 4,757人 世帯数 1,794 ( )は前月比 (-3) (-6) (-9) (+3)